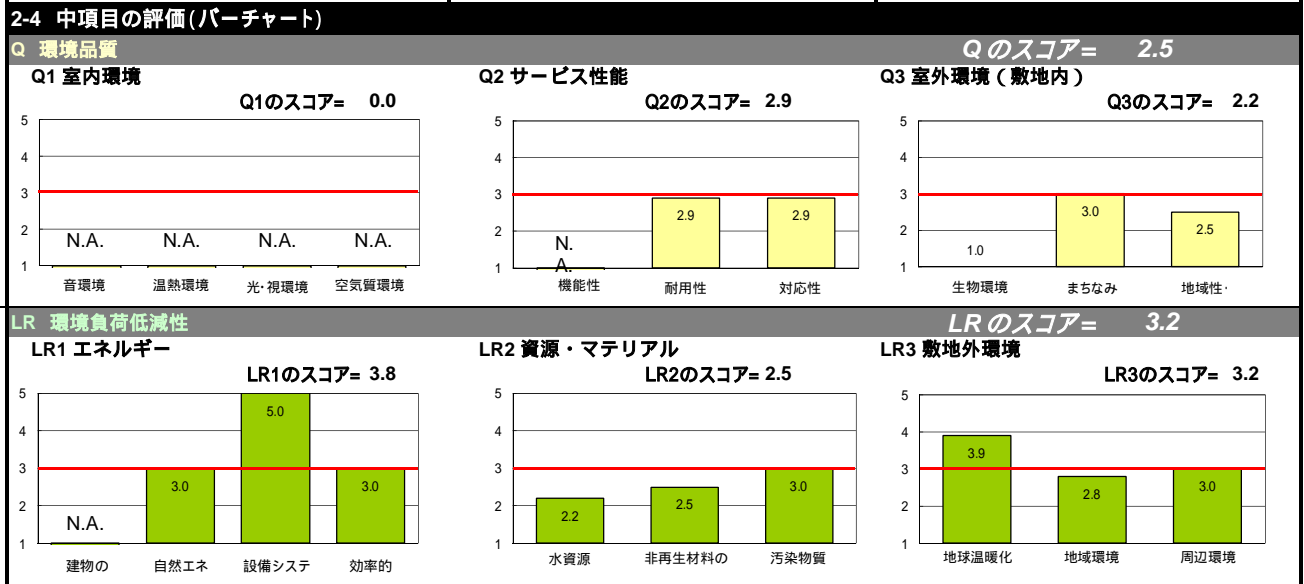
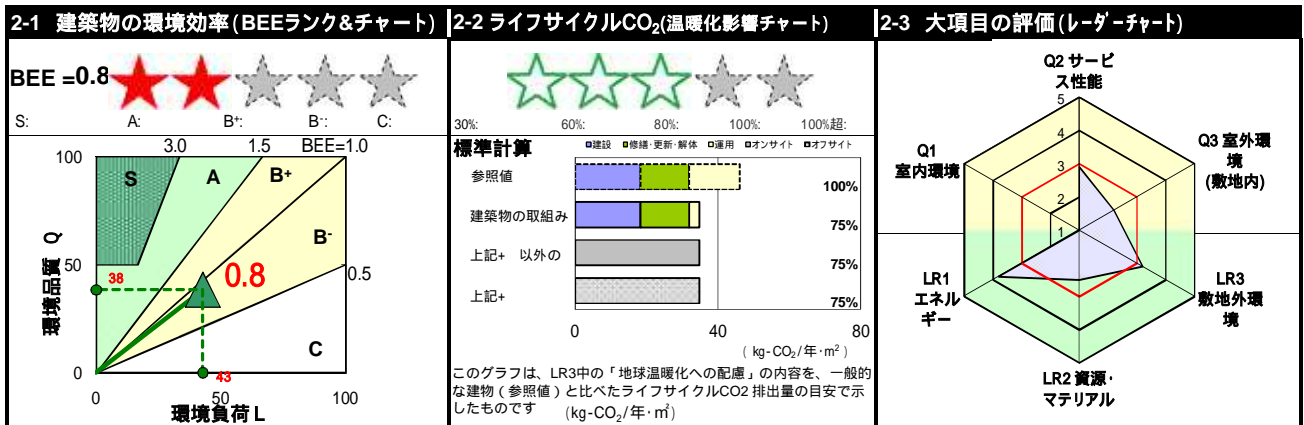


1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	神奈川中央交通 相模原営業所線の原操車所	階数	地上3F	外観/パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	相模原市緑区西橋本四丁目1911番52外	構造	S造		
用途地域	工業地域、防火指定なし	平均居住人員	0人		
気候区分		年間使用時間	7,300時間/年		
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2014年7月 0.0	評価の実施日	2013年12月6日		
敷地面積	5,555 m ²	作成者	東急設計、日成ビルド		
建築面積	742 m ²	確認日	2013年12月6日		
延床面積	2,109 m ²	確認者	東急設計コンサルタント		



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
従業員専用自転車車庫として敷地外周は植栽を行って敷地外環境へ配慮している。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
自動車車庫のため、評価対象外。	耐久性、補修性に優れた材料を使用している。	樹木を活用し、温熱環境の悪化の防止に努めている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
発光効率の高い照明器具を採用し、設備の効率化を図っている。	大臣認定部材を用いて、材料の使用量の削減を図っている。	樹木を活用し、温熱環境の悪化の防止に努めている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される